

労働時間等の規定の適用状況

		一般労働者	管理監督者	裁量労働制 対象者	高度プロフェッショナル 制度対象者(案)
労働時間		○	×	△※	×
休日		○	×	○	×
割増賃金	時間外	○	×	△※	×
	休日	○	×	○	×
	深夜	○	○	○	×
休憩		○	×	○	×
年次有給休暇		○	○	○	○
独自の健康確保措置		—	—	○	○

○は適用対象、×は適用除外

(※) 8時間を超える「みなし労働時間」を設定した場合には、36協定の締結・提出、割増賃金の支払が必要

裁量労働制の労働時間で「平均的なもの」の定義

企画業務型裁量労働制の『定期報告』では

「一日の労働時間として平均的なもの」

- 対象:6ヶ月間
- 事業主が報告

『平成25年労働時間等実態調査』では

「最も多くの労働者が属すると思われる労働時間の層に含まれる労働者の労働時間」

- 対象:平成25年4月分
- 労働基準監督官が報告

平成25年度労働時間等総合実態調査について

1. 目的

- 今後の労働時間法制等の検討の際に必要な時間外・休日労働、割増賃金率、裁量労働制の実態等を把握する。

2. 調査方法

- 全国の労働基準監督署から事業場への訪問調査で実施。

3. 実施時期

- 平成25年4月～6月

4. 調査対象事業場数

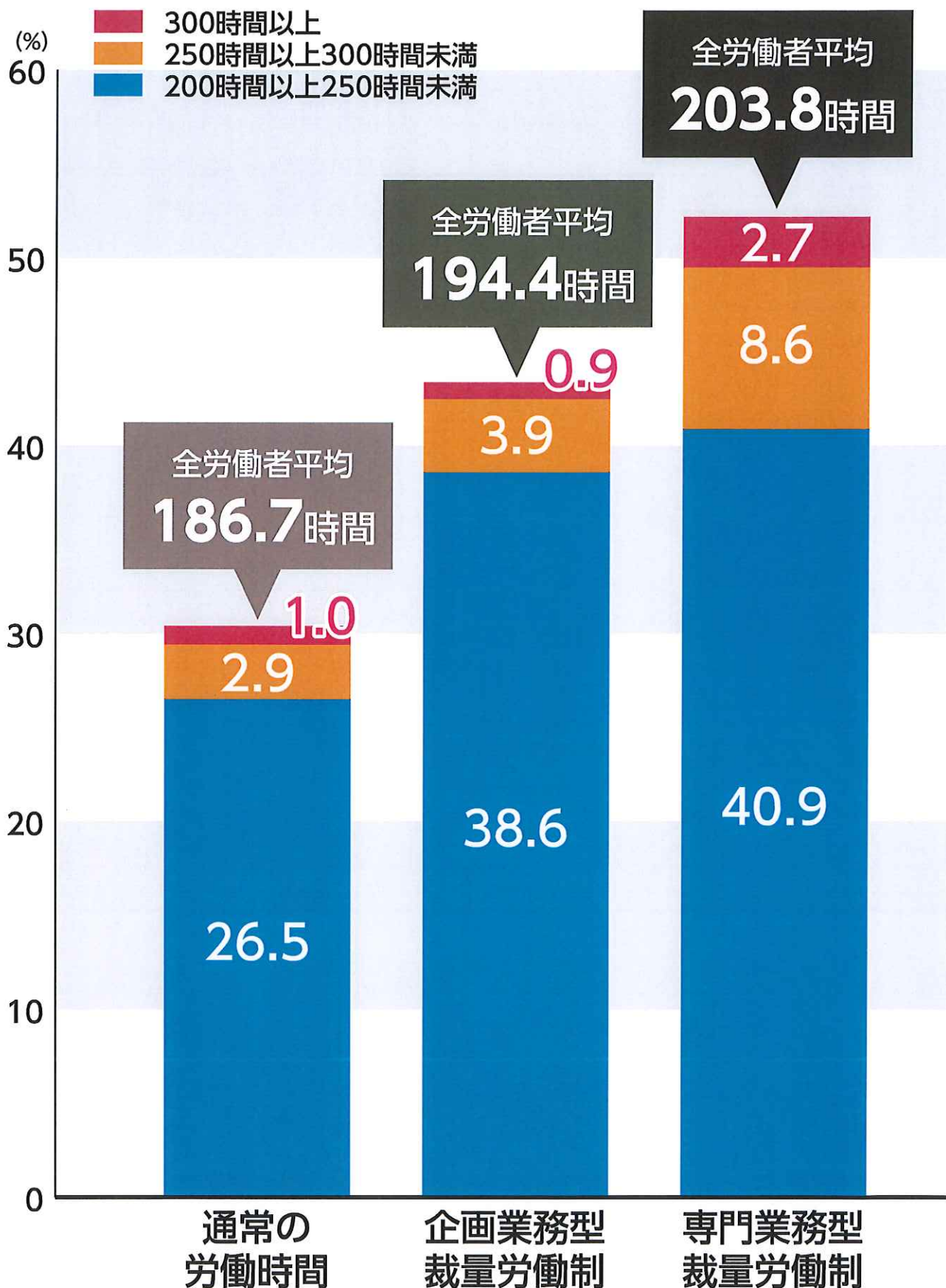
- 約11,000事業場

5. 主な調査項目

- 時間外・休日労働の実態(時間外・休日労働に係る労使協定(いわゆる三六協定)締結の内容)、実労働時間数 等
- 割増賃金率の設定状況
- 裁量労働制(専門業務型・企画業務型)の実態(みなし労働時間数、実労働時間数 等)
- ※ 大企業・中小企業別にも集計

裁量労働制の方が労働時間が長い

1カ月の労働時間に見る労働者の割合



裁量労働制の拡大の議論の経過

2012年12月26日

第2次安倍政権発足

2013年 6月14日

『日本再興戦略2013』閣議決定

「企画業務型裁量労働制を始め、労働時間法制について、早急に実態把握調査・分析を実施」

9月27日

第103回労働政策審議会労働条件分科会

『平成25年労働時間等実態調査』について「実労働時間」を調査と説明

11月～12月

JILPT「裁量労働制等の労働時間制度に関する調査」実施
(労働者・事業者)

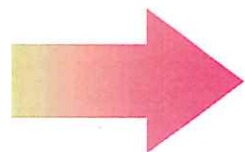
2014年 5月30日

JILPT「裁量労働制等の労働時間制度に関する調査」結果発表

6月24日

『日本再興戦略改訂2014』閣議決定

「『新たな労働時間制度』の創設と『裁量労働制の新たな枠組み』を構築。次期通常国会を目途に所要の法的措置を講ずる。」



裁量労働制の適用拡大へ

読売新聞東京本社 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 電話(03)3242-1111(代) www.yomiuri.co.jp

発行所 読売新聞東京本社 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 電話(03)3242-1111(代) www.yomiuri.co.jp

護衛艦「いずも」空母改修

政府検討 離島防衛の拠点

政府は海上自衛隊最大の護衛艦「いずも」の空母化改修を、離島防衛の拠点として検討する。自衛隊初の空母保有となり、2030年代初期の運用開始が想定される。攻撃型駆逐艦に比べ、艦載機の運用能力が大幅に向上する。米軍のF35B戦闘機や、日本のF2戦闘機が運用可能になると見られる。米軍のF35B戦闘機は、短距離滑走による離島と垂直着陸ができる。2017年1月から米軍岩国基地(山口県岩国市)に配備された。

米軍機の発着想定

護衛艦の空母化改修は、艦載機の運用能力を大幅に向上させる。米軍のF35B戦闘機や、日本のF2戦闘機が運用可能になると見られる。米軍のF35B戦闘機は、短距離滑走による離島と垂直着陸ができる。2017年1月から米軍岩国基地(山口県岩国市)に配備された。



護衛艦「いずも」の空母化改修のイメージ。米軍のF35B戦闘機が運用可能になると見られる。



空母化改修した「いずも」の運用イメージ。艦載機の運用能力が大幅に向上する。米軍のF35B戦闘機や、日本のF2戦闘機が運用可能になると見られる。



下5000トン級護衛艦「いずも」の空母化改修イメージ。艦載機の運用能力が大幅に向上する。

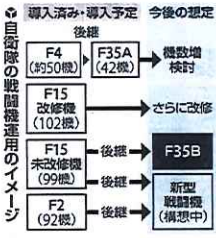
離島防衛 F35B導入へ

短距離で離陸 空母運用も視野

政府は、米軍が運用している最新鋭のF35B戦闘機を導入する計画がある。F35Bは、短距離滑走による離島と垂直着陸ができる。2017年1月から米軍岩国基地(山口県岩国市)に配備された。

F35Bは、短距離滑走による離島と垂直着陸ができる。2017年1月から米軍岩国基地(山口県岩国市)に配備された。

F35B 米英など9か国が共同開発した最新鋭のステルス戦闘機。最前線での任務などを想定し、短距離滑走による離島と垂直着陸ができる。米海兵隊が運用しており、2017年1月から米軍岩国基地(山口県岩国市)に配備された。



導入済み・導入予定 今後の予定。F35Bの導入は、離島防衛の拠点として検討されている。

護衛艦「いずも」と強襲揚陸艦「ワスプ」

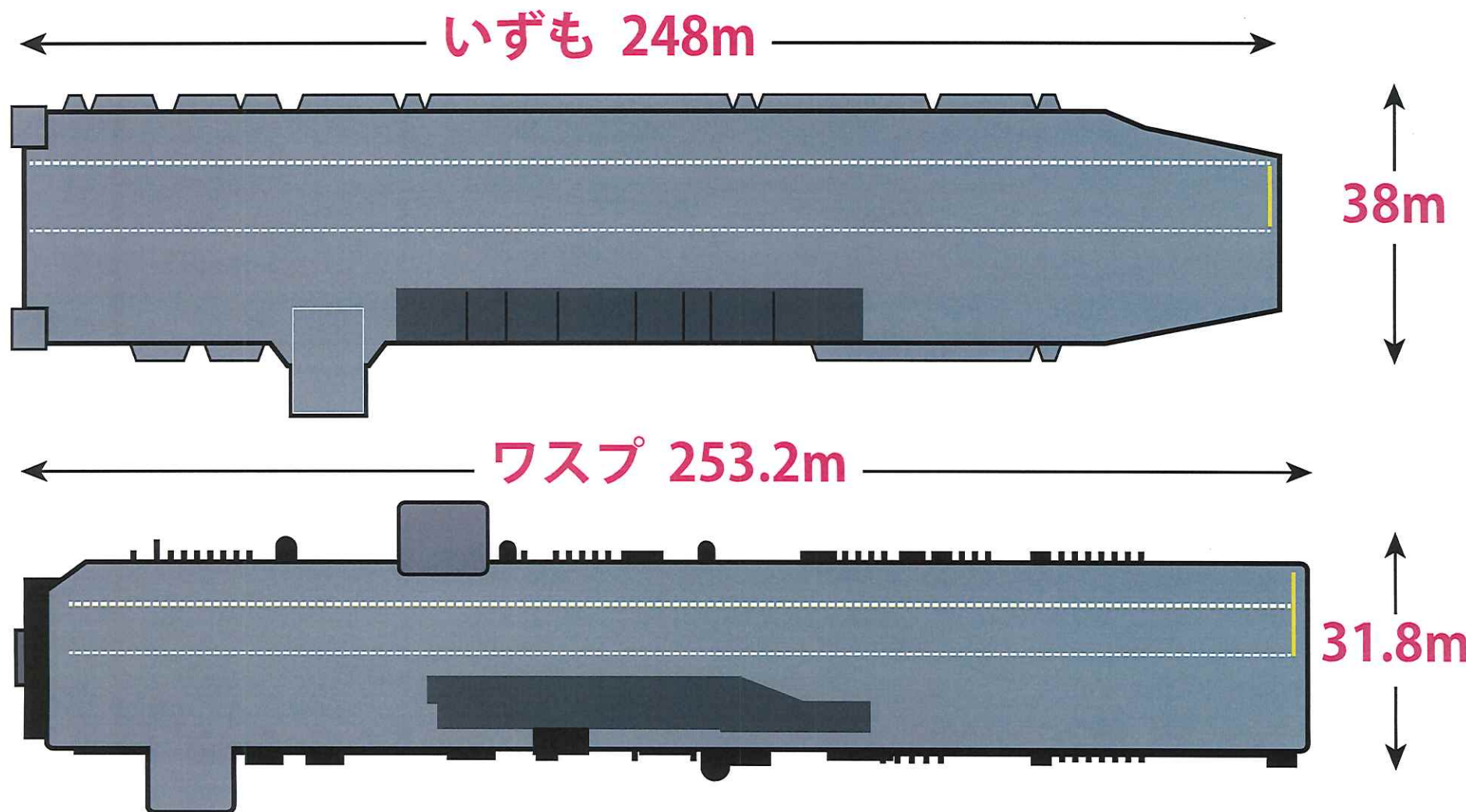


ワスプに着艦する F35B



護衛艦「いずも」と米軍の強襲揚陸艦「ワスプ」

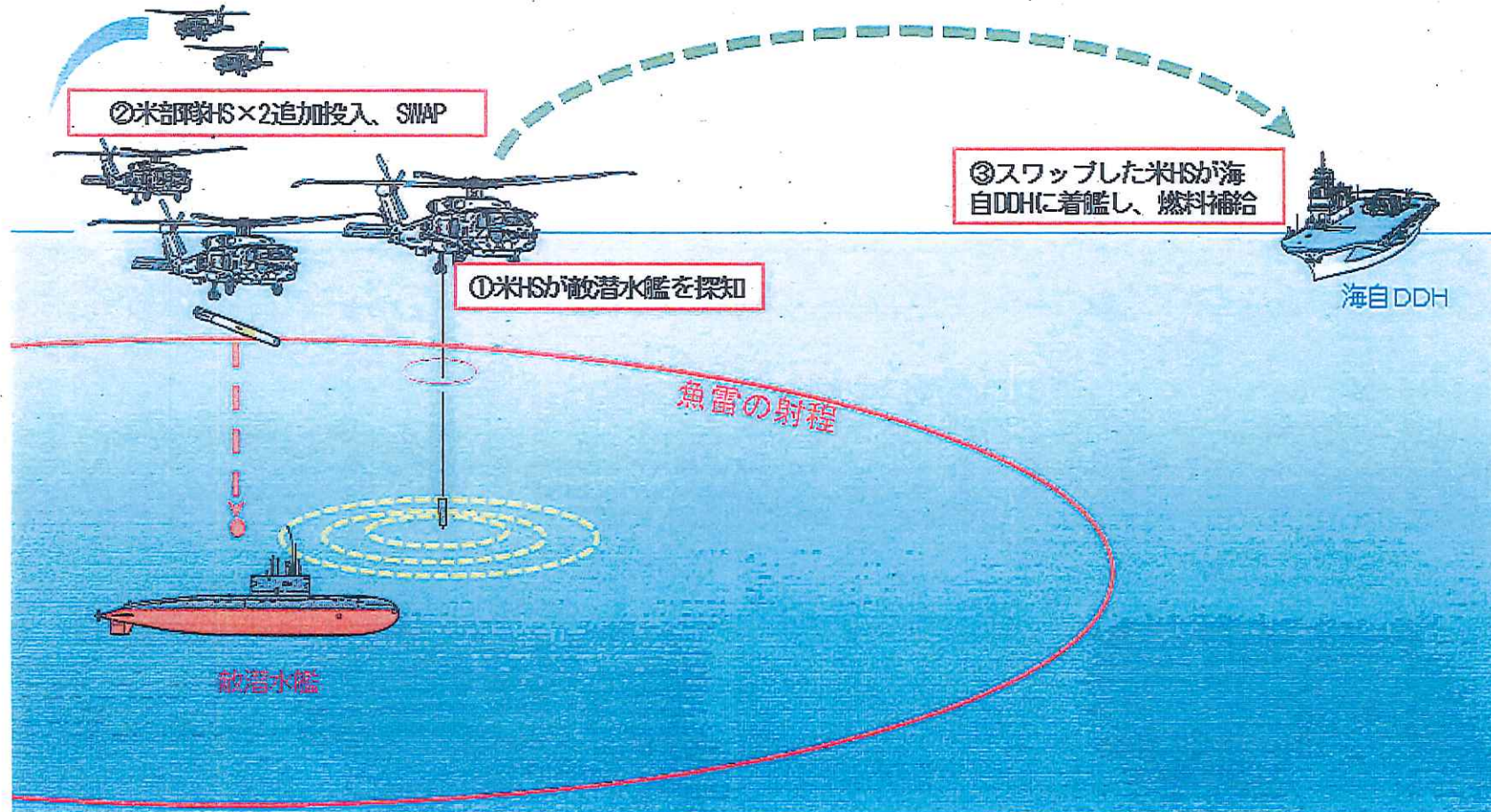
	いずも	ワスプ
基準排水量	19,500t	40,650t
全長	248m	253.2m
全幅	38m	31.8m





実際の運用を踏まえたイメージ

~~取扱要領注意~~



「戦闘作戦行動のために発進準備中の航空機に対する給油及び整備」、「弾薬の提供」も実施可能

自衛隊法第95条の2の合衆国軍隊等の部隊の武器等の防護に係る
警護の結果について

平成29年に実施した警護は以下のとおりです。

国名	警護対象 (自衛隊の警護主体)	合衆国軍隊等の「我が国の防衛に資する活動」別件数			
		弾道ミサイルの 警戒を含む情報 収集・警戒監視 活動	我が国の平和及び安 全に重要な影響を与 える事態に際して行 われる輸送、補給等 の活動	我が国を防衛 するために必 要な能力を向 上させるため の共同訓練	その他
アメリカ 合衆国	艦艇 (艦艇)	0	0	1	0
	航空機 (航空機)	0	0	1	0